

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金交付対象事業別概要

計画主体名	計画期間
ヤマナシケン・ヤマナシシ 山梨県・山梨市	平成21～22年度

<連絡先>

担当課	電話番号	FAX番号	メールアドレス
山梨県耕地課(代表)	055-223-1630	055-223-1624	osada-rkd@pref.yamanashi.lg.jp
山梨市農林課	0553-22-1111	0553-23-2800	t-hirayama@city.yamanashi.yamanashi

【記入要領】

- 計画主体名 ・市町村名にはふりがなをふること
・共同で作成する場合は、すべての計画主体を掲げるとともに、代表となる計画主体には(代表)と記載する。
- 計画期間 ・計画期間は活性化計画の計画期間を記入すること。
- 連絡先 ・共同計画の場合は行を追加し、全ての計画主体の連絡先を記入すること。
- メールアドレス ・当該交付金に係る連絡に利用できるメールアドレスを記入すること。

I 事業活用活性化計画目標

事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出
定住等の促進に資する農業用排水施設・農業用道路等の機能の確保	6. 5ha	計画区域における農業用排水施設・農業用道路等の機能の確保(ha) ＝計画期間内に農業用排水施設・農業用道路等の整備・保全により条件整備され機能が確保された農地の面積(ha)
<p>事業活用活性化計画目標の設定根拠</p> <p>今回計画した農道は、昭和10～20年代にかけ整備された農道であるため、幅員が狭く舗装の老朽化も著しく営農・集出荷施設への一次輸送と品質確保に多大な労力を費やしている。排水路についても、整備時期が不明とかなり古い施設であり、老朽化により機能低下が著しく、漏水による用水不足や水路崩壊による周辺農地へ冠水被害を起している。このため、施設整備を行い維持管理労力の軽減や生産性の向上、営農条件の向上を図り、6. 5haの農道を保全するものである。</p>		
事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出
<p>事業活用活性化計画目標の設定根拠</p>		

【記入要領】

事業活用活性化計画目標

- ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
- ・事業活用活性化計画目標の項目は農山漁村活性化プロジェクト支援交付金実施要領の別紙に掲げる項目から選択するものとする。
- ・事業活用活性化計画目標の記載にあたっては「事業活用活性化計画目標の設定について」により記入すること。

